

平成27年1月27日

南海電気鉄道株式会社



～淡嶋神社からひな人形がやってくる！～

ひな人形を駅に展示します

南海電鉄（社長：亘 信二）では、桃の節句（3月3日）を迎えるにあたり、1月27日から順次、加太駅・和歌山市駅・関西空港駅の3駅でひな人形を展示します。

加太駅では平成24年から毎年、淡嶋神社※1のひな人形を展示していますが、今年はさらに和歌山市駅と関西空港駅でも展示を行います。今回展示されるひな人形のなかには、御殿に飾られたものや「雛流し※2」のように船に乗ったひな人形など珍しいものが含まれています。

また、和歌山市立加太小学校（松下 太校長）の児童80人によって描かれたひな人形の絵画を、加太駅と和歌山市駅に掲示します。

今年、和歌山県は「紀の国わかやま国体」や「高野山開創1200年記念大法会」が行われることから注目が集まっています。今回の展示は“和歌山の魅力”の1つとして加太エリアを象徴する淡嶋神社のひな人形を展示することで、和歌山・加太のことを多くの方々に知っていただき、足を延ばしていただくことを目的としています。

詳細は次ページのとおりです。



雛流し



和歌山市駅の展示



淡嶋神社

※1 淡嶋神社

淡嶋神社の拝殿には、人形がぎっしりと並んでいます。薬の神様とされる少彦名命（すくなひこなのみこと）を祭神とし、婦人病や安産祈願など「女性のための神様」として昔から信仰されています。

※2 雛流し

「雛流し」は、淡嶋神社に奉納された多くのひな人形を白木の小船に乗せ、海岸で宮司がお祓いをして祝詞を唱え、海へ流す神事です。

◆ひな人形の展示について

(1) 展示場所

加太駅 改札内の改札機付近
 和歌山市駅 改札内コンコース（アンスリー横）
 関西空港駅 改札西側のブース内（改札外からご覧いただけます）

(2) 展示期間 ※初列車から終列車まで展示します。

加太駅 平成27年2月 1日（日）から3月3日（火）まで
 和歌山市駅 平成27年1月27日（火）から3月3日（火）まで
 関西空港駅 平成27年1月29日（木）から3月3日（火）まで

(3) 展示内容

駅名	人形	サイズ（cm）	製造年
加太駅	◆ひな人形（おだいりさま・おひなさま一対） ×2組 展示スペースには、この他にもひな人形を展示します。	【おだいりさま】 幅45×高さ45× 奥行35 【おひなさま】 幅45×高さ45× 奥行35	約130年前
和歌山市駅	◆ひな人形（おだいりさま・おひなさま一対） ×1組 ◆ひな船（「雑流し」に使用する船にひな人形を乗せたもの） ひな船の人形は、65体。	【おだいりさま】 幅30×高さ35× 奥行25 【おひなさま】 幅30×高さ30× 奥行25 【ひな船】 幅124×高さ72× 奥行180	約130年前
関西空港駅	◆ひな人形（おだいりさま・おひなさま一対） ×1組 ◆御殿びな（御殿の中におだいりさまとおひなさま、三人官女ほかの人形が飾られたもの） 御殿の中には人形が14体並びます。	【おだいりさま】 幅50×高さ35× 奥行25 【おひなさま】 幅45×高さ30× 奥行25 【御殿】 幅110×高さ75× 奥行50	ひな人形は 約100年前、 御殿びなは 70年～80年前

(4) 注意事項

展示には、お手を触れないようお願いいたします。
 悪天候などの際は、展示を一時中止する場合があります。
 展示の内容は、変更となる可能性があります。

(5) 協 賛

淡嶋神社

(6) お客さまのお問い合わせ先

南海テレホンセンター 06-6643-1005 (8:30~18:30)

◆絵画の展示について

(1) 展示場所

加太駅 駅舎の掲示板(改札外)

和歌山市駅 改札内コンコース(アンスリー向かい側)

(2) 展示期間

平成27年2月1日(日)から3月3日(火)まで

(3) 内 容

和歌山市立加太小学校の児童(80人)が描いたひな人形の絵画は、加太駅と和歌山市駅に分けて展示し、2月16日(月)に入れ替えます。

以 上